

平成29年 8月 28日

あきる野市議会議長 子籠 敏人 殿

武蔵引田駅北口土地区画整理事業の見直しを求める陳情

1 武蔵引田駅北口土地区画整理事業を見直し、下水道の敷設や駅前広場の整備など住民の生活環境を整えるためのまちづくりを求めます。

2 あきる野市の借金は、平成27年度末で645億円にもなり、東京都26市で最低の財政状況です。その原因の一つは、土地開発公社による企業誘致の失敗にありました。

しかし、あきる野市では、その反省もなく、再び企業誘致をもくろんで総事業費77億円の武蔵引田駅北口土地区画整理事業を進めようとしています。高齢化社会を迎え、市税収入も減少しつつある今、先行きが不透明な開発に多額の税金を使うべきではありません。

議会におけるこの事業の賛否は、11対9と拮抗しています。

土地区画整理事業は、地権者にとって負担の大きい事業です。しかも、説明会や配布資料が不十分であったために、具体的な負担の重さが伝わっておらず、その上、地権者の同意確認もずさんでした。

よって、77億円もかける土地区画整理事業を見直し、下水道の敷設や駅前広場の整備など住民の生活環境を整えるためのまちづくりを求めます。

以上により、陳情者 ~~2,015名~~ の署名を添えて、陳情いたします。

1,950

武蔵引田駅北口区画整理事業を考える会

連絡先 荒金 眞佐子

〒197-0834 東京都あきる野市引田64-3

1,949
外 204名

